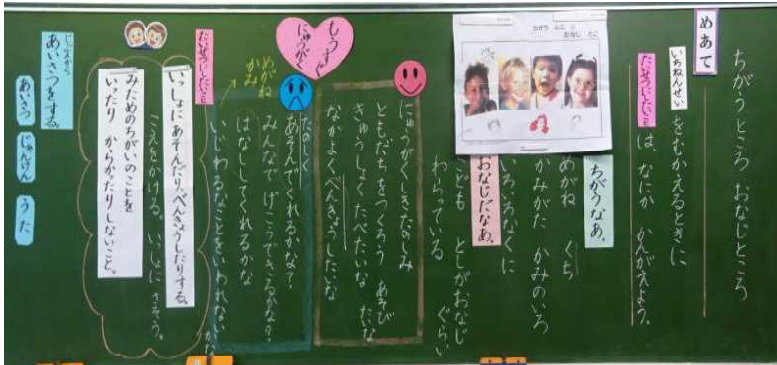


～長系っ子 多文化共生授業の様子(7月)～

○〈1年生〉「ちがうところ おなじところ」

人はちがうところと同じところがあっても、当たり前であることを捉え、関わる時にどのようなことを大切にしていけるのか考えました。



【子どもたちと学習を進めた黒板です】



【前で、自分の考えを伝える子どもたち】

○〈2年生〉「ちがうところ おなじところ～外国のあいさつや服装・食べ物を通して～」

外国(アメリカ・韓国・ベトナム)と日本では、違うところや同じところがあることを、言葉や服装・食べ物などを通して感じ取りました。



【外国のじゃんけん体験】



【子どもたちと学習を進めた黒板】



【自分の考えを発言】

○〈3年生〉「日本と世界の文化」

他国のマナーや文化について知り、日本との違いを認めていくことの大切さやおもしろさに気付きました。



【真剣に考える子どもたち】

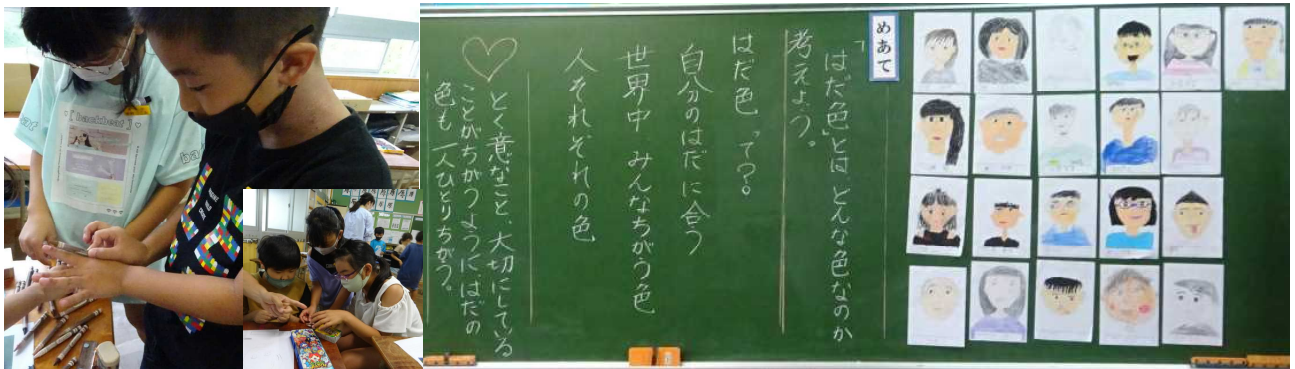


【子どもたちと学習を進めた黒板】



○〈4年生〉「カラース」

肌色には薄橙（パールオレンジ）などの決まった色があるのではなく、人の数だけあることに気付きました。一人一人違うからこそ、どのように大切にしていけるのかを考えました。

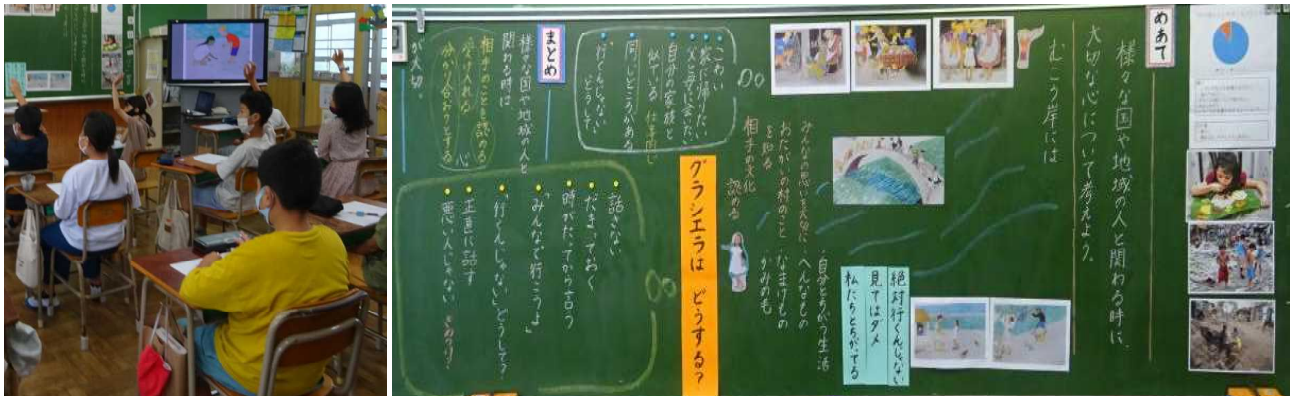


【自分の肌の色に合う色調査】

【子どもたちと学習を進めた黒板】

○〈5年生〉「むこう岸には」

見た目や習慣などの違いにとらわれず、相手のことを受け入れることの大切さについて考えました。文化や習慣の違いに対する偏見・差別のおかしさを考えました。

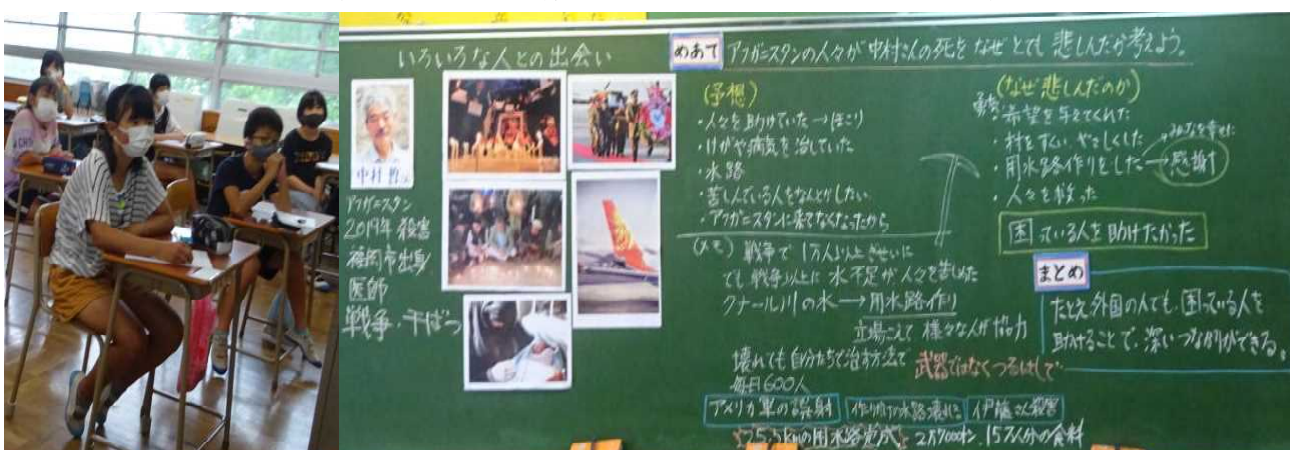


【意欲的に参加する子どもたち】

【子どもたちと学習を進めた黒板】

○〈6年生〉「中村哲さんから学ぶこと」

アフガニスタンで困っている人たちのために、命がけで水路づくりを行った中村哲さんの生き方をもとに、自分たちの身のまわりの他者を大切にしていけることについて考えました。



【集中して動画を視聴する子どもたち】

【子どもたちと学習を進めた黒板】

※どの学年の子どもたちも、自分から学びとろうとする素晴らしい姿をみせてくれました。